

地域の患者さんと共に、地域と共に！ 地域医療連携ニュース



今月の内容

- 外科の紹介..... 2
- ストーマ外来の開設 2
- 開設5年目の泌尿器科の紹介 3
- 各科診療表(10月変更分) 4
- 第5回地域医療連携懇親会が開催されました 4

外科の紹介

当科は及能院長以下、5人体制で外来、病棟、手術及び乳癌検診を分担しております。外来では術後の患者さんのフォローアップはもちろん乳癌検診にも積極的に取り組んでいます。マンモグラフィー、エコー及び視触診さらに必要であれば生検までを一回の受診でカバーしています。



胃、大腸の腹腔鏡下手術・単孔式腹腔鏡下胆嚢摘出術



単孔式腹腔鏡下手術

手術では胃、大腸の手術に腹腔鏡を取り入れ患者さんの術後の早期回復に努めております。また胆石の手術では症例によっては臍の創のみでの手術も可能です。

センチネルリンパ節生検を用いた乳癌手術

乳癌では積極的に乳房を温存する手術を行い、センチネルリンパ節生検の導入により腋窩（わきの下）のリンパ節を広範囲にとらなくても済むようになってきました。

今後も患者さんにとって負担の少ない、しかも根治性の高い手術を目指してまいります。

ストーマ外来を開設しました

人工肛門や人工膀胱を装着した患者（オストメイト）のためのストーマ外来を9月から開設しました。ストーマ外来は毎月第3金曜日午後外科外来にて完全予約制で「皮膚・排泄ケア認定看護師」資格の小林和則看護師が相談に応じます。人工肛門は外科の受診、人工膀胱は泌尿器科の診察を必要とします。当院で手術を受けていない方でも相談に応じますので「気軽に相談してください」とのことです。

この認定看護師資格は、日本看護協会が認定する資格で、所定の教育機関で半年間の研修を必要とします。十勝管内では2人目だということです。



看護師 小林 和則

泌尿器科の紹介

開設5年目の泌尿器科

当院泌尿器科はこの10月で開設5年目を迎えた診療科です。現在は札幌医大からの派遣医師3名（泌尿器科学会指導医2名、専門医1名）の充実したスタッフによる診療を行っており、大学病院と遜色のない医療を提供しています。



主任部長 國島 康晴

膀胱全摘に関して

膀胱全摘は浸潤性膀胱癌に対して施行する手術療法ですが、泌尿器科手術の中では最も大きな手術のひとつです。現在まで当院では28例行っていますが、昨年は12例と札幌医大関連病院の中でも1、2の手術件数でした。合併症発生の予防や手術時間の短縮に努め、昨年の平均手術時間は約6時間、平均出血量は約1100mlでした。これは全国での平均よりかなり短時間で出血量の少ない成績です。80歳以上の患者様にも行いましたが、元気に退院されています。症例によっては自然排尿型の代用膀胱による尿路変向を行っています。

前立腺全摘に関して

前立腺全摘は前立腺癌に対する手術療法で、広く世界的に施行されています。その手術後の問題点は尿失禁です。一般的には術直後はほとんどの症例で尿失禁があり、術後3ヶ月で70%の症例で改善するとされています。これは前立腺尖部に尿道括約筋が付着しているため、手術による損傷や機能低下の結果起こるものです。括約筋を温存するために前立腺を取り残しては癌の治療にならないし、大きく括約筋を損傷しては術後の尿失禁が長く続き患者さまのQOLが低下します。当院では、腹腔鏡用のカメラを術野に挿入して、拡大視野で手術操作を緻密に行うことにより、前立腺を取り残すことなく、可及的に括約筋の損傷を少なくするように努めています。この2年間の手術症例では80%の方が退院時には尿失禁がほとんどない状態と好成績を得ています。

腹腔鏡手術、骨盤臓器脱の手術

このほかにも腹腔鏡手術による腎摘、腎部分切除や、メッシュを利用した骨盤臓器脱（膀胱脱や子宮脱など）の手術など、高度な治療も行っています。手術に限らず、泌尿器疾患でのご相談はいつでも気軽にお寄せください。

全身麻酔下での、日帰り前立腺針生検

当院泌尿器科では前立腺針生検を、日帰り全身麻酔で行っています。泌尿器科に受診し検査の日程が決まると、麻酔科からの説明と病棟でのオリエンテーションがあります。あとは、当日9時に病棟に来ていただくと、10時ころより検査を開始、検査後2～3時間で歩行可能となり、夕方には帰宅可能です。検査に伴う痛みがないことに加え、脊髄クモ膜下麻酔より麻酔からの回復が早いのがメリットです。また、全身麻酔法は、静脈麻酔法を主体に行うことにより医療費を安く抑え、この点でも負担軽減に努めています。

■■■ 各科 診療表 (10月1日 変更分) ■■■

■ 第1内科 (消化器内科)

	月	火	水	木	金	土	
午 前	高 村	柏 谷	高 村	谷 津	柏 谷	谷 津	※2011年3月31日まで暫定で 医師1名派遣で3名体制です。
午 後	休 診						

■ 第3内科 (呼吸器内科)

	月	火	水	木	金	土	
午 前	竹 澤	竹 澤	森	竹 澤	竹 澤	交代制	※10月1日以降、上原医師から 堀部医師に代わります。 ※第1、第3、第5土曜日は 新患のみの診療です。
	森	堀 部	堀 部	森	堀 部		
午 後	休 診						

■ 小児科

	月	火	水	木	金	土	
午 前	服 部	服 部	服 部	服 部	服 部	服 部	※9月22日以降、木田医師担 当部分が服部医師に代わり ます。
	青 柳	青 柳	青 柳	青 柳	青 柳	青 柳	
午 後	服 部	特 診	特 診	服 部	特 診		

■ 産婦人科

		月	火	水	木	金	土	
午 前	婦人科	早 川	松 浦	早 川	松 浦	早 川	松 浦	※9月29日以降、 恐神医師から幅 田医師に代わり ます。
		幅 田	谷 垣	谷 垣	幅 田	松 浦	谷 垣	
		田 淵	幅 田	幅 田	田 淵	谷 垣	田 淵	
	産 科	松 浦	早 川	田 淵	谷 垣	田 淵	幅 田	
午 後	婦人科	早 川	休 診 (手術)	谷 垣	休 診 (手術)	休 診 (手術)		
		田 淵		交代制 産後健診 幅田・田淵				
午 後	産 科	幅 田						



帯広協会病院 地域医療連携懇親会

第5回地域医療連携懇親会

平成22年6月23日 東急イン

第5回地域医療連携懇親会が東急インにおいて開催されました。及能院長の挨拶のあと来賓代表として元帯広市医師会会長吉田征夫様よりご挨拶を頂きました。田中医院理事長田中章二様の乾杯の音頭で懇親会が始まり、清水地域医療連携室長から平成21年度の患者紹介状況の報告をし、出席された先生方からはスピーチを頂き、当院各診療科からの現状報告がされました。各テーブルも会話が弾み盛会の中、今回も時間が足りない雰囲気の中で最後に、秋川内科小児科医院院長秋川恵二様の乾杯の音頭により閉会となりました。